

みんなで作ろう！セーフコミュニティちちぶ

高齢者の安全対策委員会活動報告

発表者：委員長 多比羅幸男
所 属：秩父市老人クラブ連合会

構成

区分	団体・組織名	委員数
住民組織 等 (10)	秩父市老人クラブ連合会	2名
	秩父市在宅福祉員連合会 (現・元会員1名ずつ)	2名
	秩父市町会長協議会	2名
	秩父市民生委員・児童委員協議会	1名
	秩父市健康推進員連絡会	1名
	秩父市社会福祉協議会	2名
行政機関 (6)	秩父市 (社会福祉課、高齢者介護課、包括支援センター、地域医療対策課、公募職員)	6名

対策委員会の経過

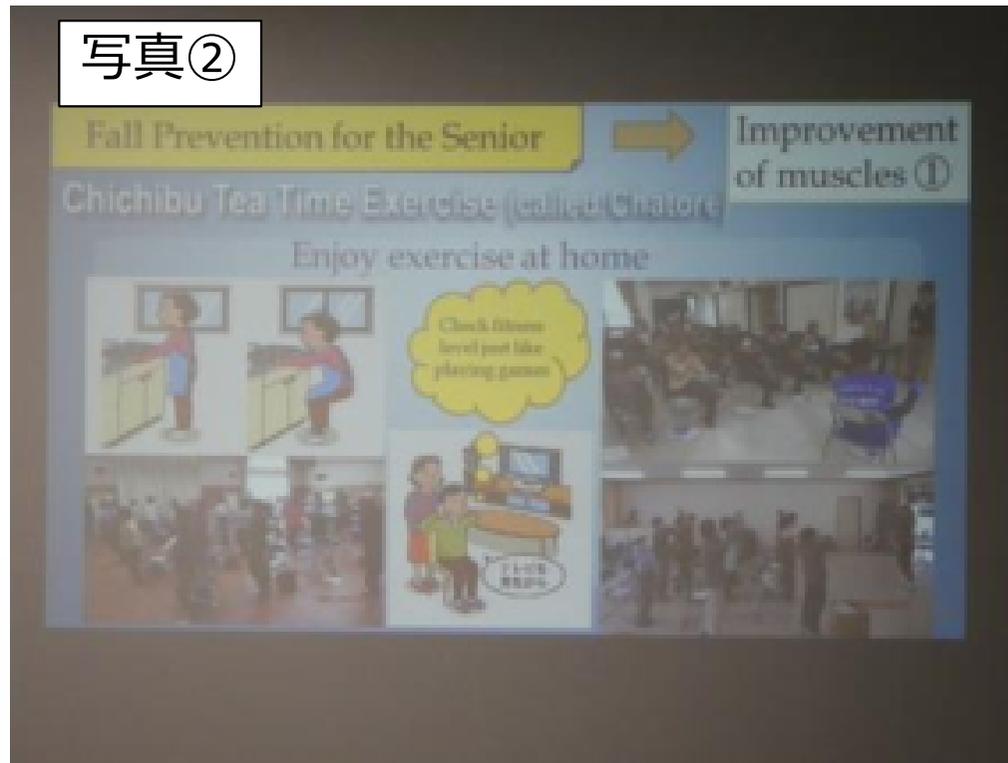
回数	開催日	主な会議内容
	2016年 2月16日	3市（北本市・郡山市・秩父市）S C合同会議（各自治体の取組み研究）
第17回 ～ 第28回	2015年12月～ 2019年 6月	取組み①～⑤を協議 「取組みの充実・周知・新規」、「課題の整理と対策」、「成果と評価指標」、 「アンケート結果」、「連携強化と効果的な取組み」、「効果的な引継ぎ」 「転倒予防リーフレット」について
	2016年10月19日	★ S C 認証1周年記念イベント（箕輪町 S C 関係者による講演会と取組み報告）
	2017年 9月10日	横浜市栄区 S C 事前指導視察
	2017年11月25日	★市民安全・安心フォーラム2017inちちぶ（S C 認証2周年記念イベント） 市民啓発映画祭、記念鼎談、有識者による S C 分科会
	2018年 5月 2019年 5月	★ S C 講演会（新委員向け研修含む）
	2018年 8月21日	防犯講演会へ参加
	2018年11月14日	アジア地域 S C 会議厚木大会 「分科会報告」
	2019年 2月 1日	★ S C 事業報告会
第29回	2019年 8月 7日	★「再認証事前審査報告内容の確認」について

アジア地域S C会議厚木大会

写真①



写真②

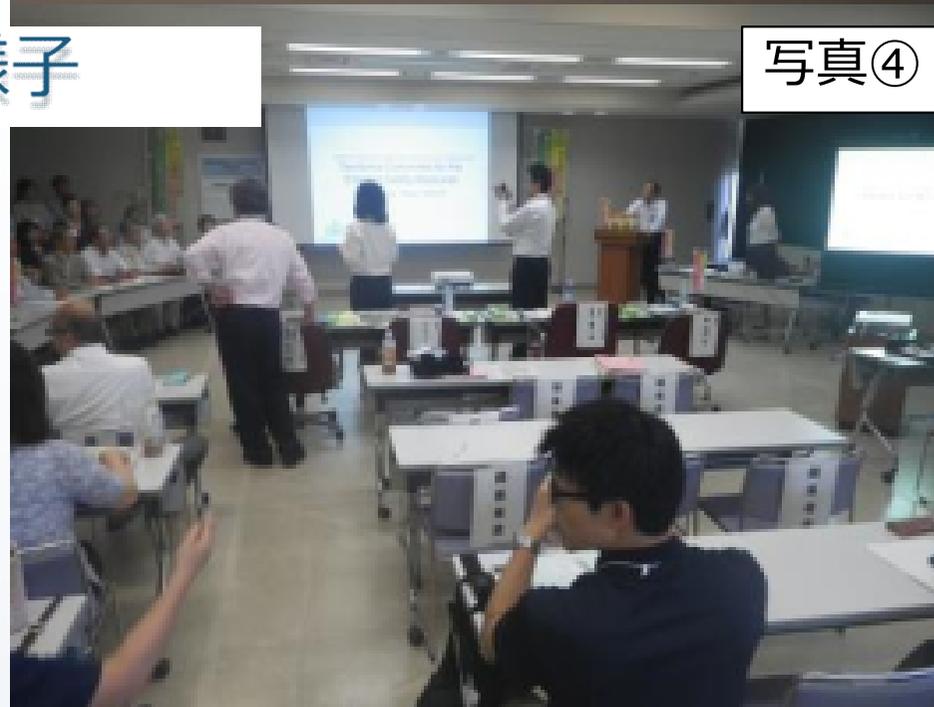


写真③

視察の様子



写真④

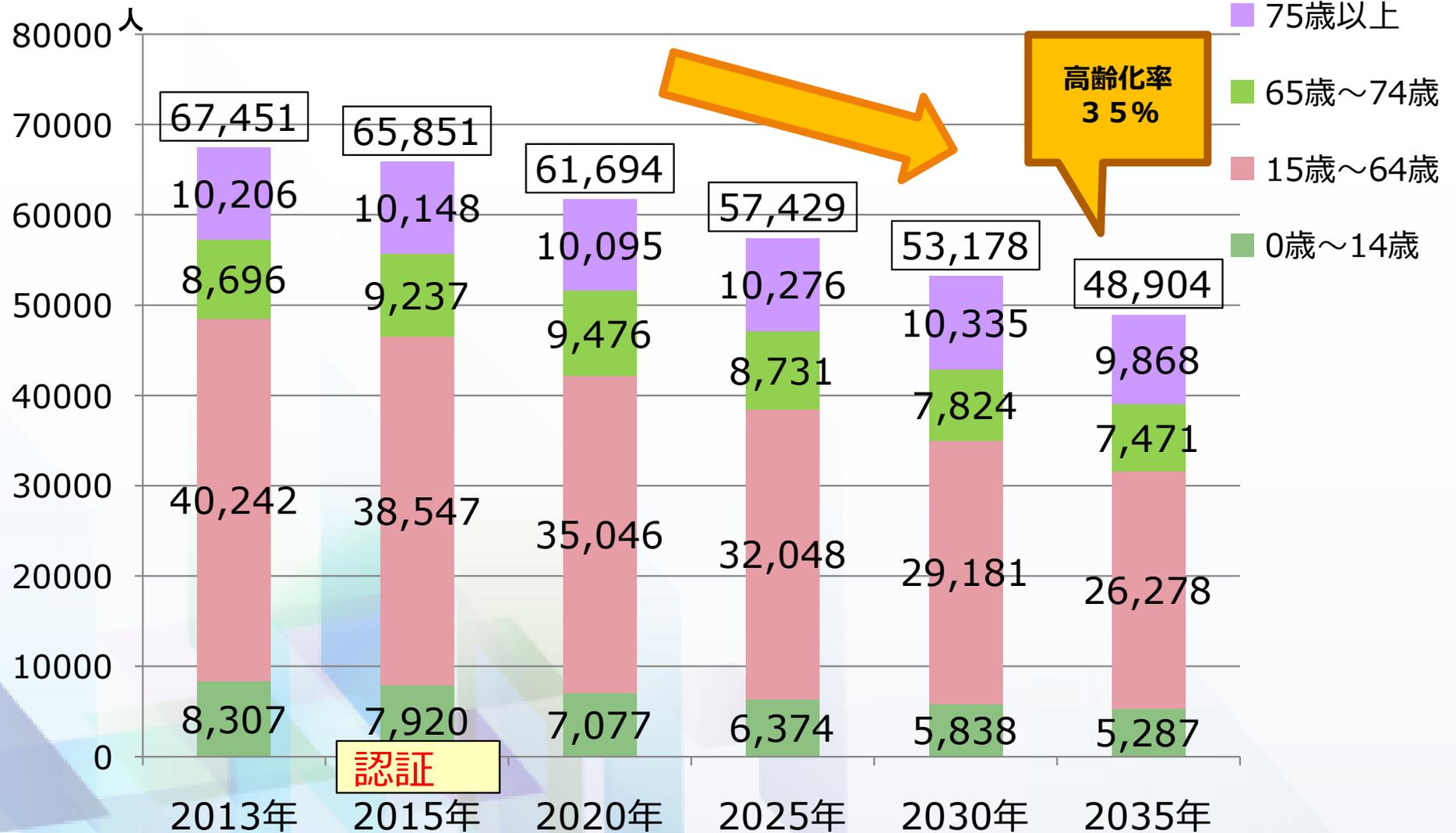


設置の背景①

図表 1

人口の減少と超高齢化社会の到来

秩父市の将来推計人口

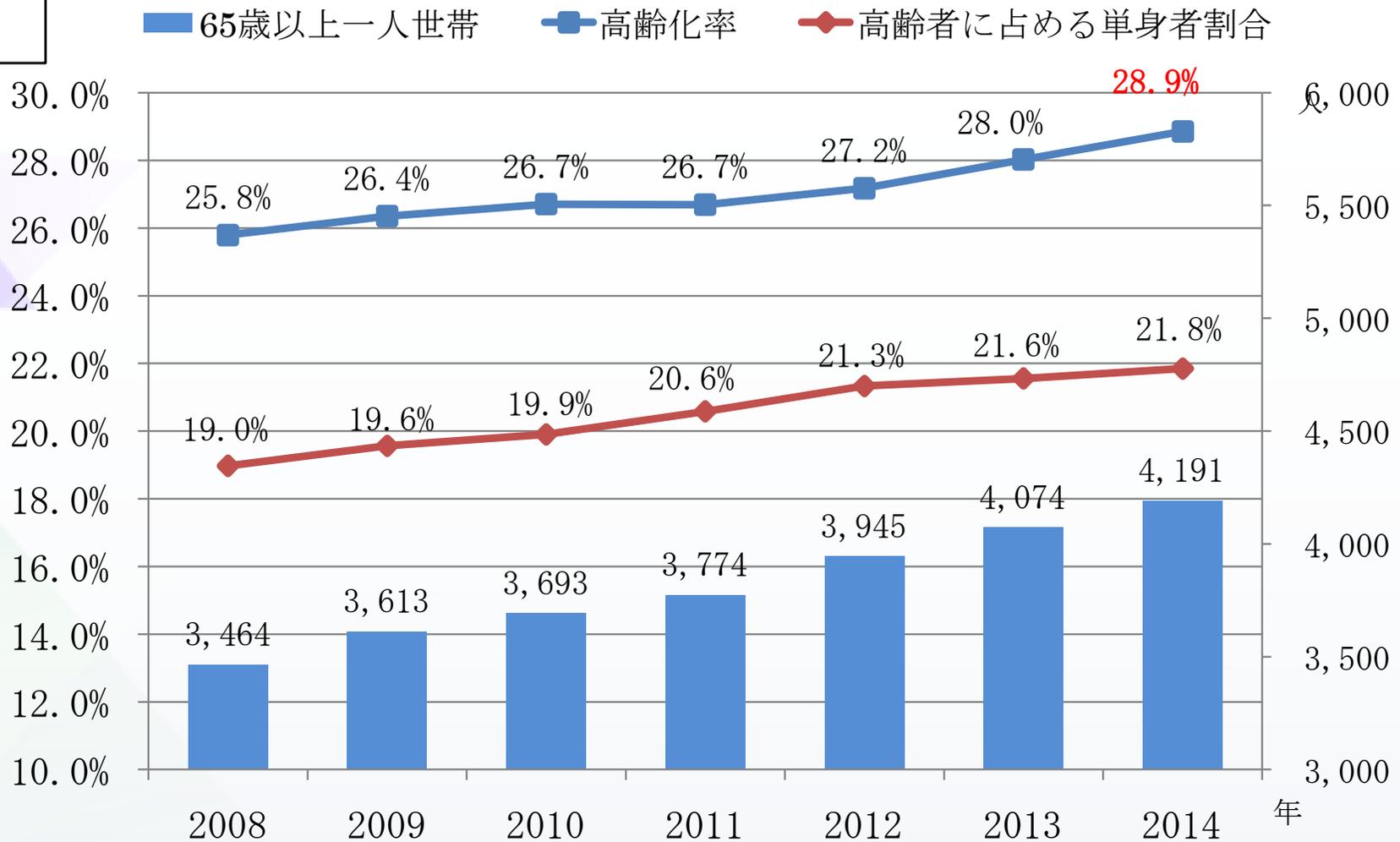


出典：秩父市地域政策課

設置の背景②

- ・65歳以上の高齢者の増加が著しい。
- ・高齢化率は約29%。
- ・高齢者のうち単身者の割合は、約22%以上

図表 2



出典：秩父市高齢者介護課

設置の背景③

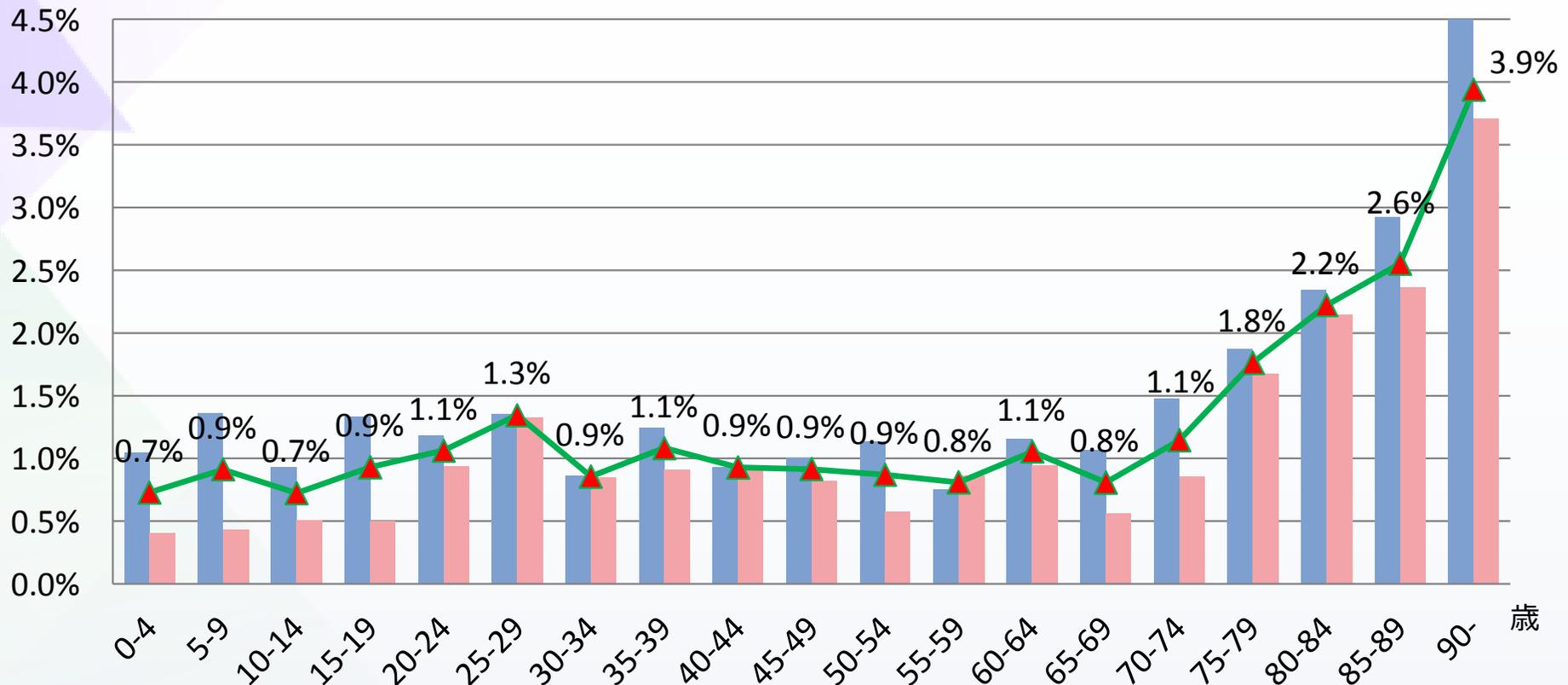
- ・外傷による「救急搬送発生率」は、高齢になるほど高くなる傾向にある。
- ・75歳以上では発生率が特に高い。

図表 3

救急搬送の発生率 (年齢構成別)

n=777人
男419人
女358人

■ 男
■ 女
▲ 合計



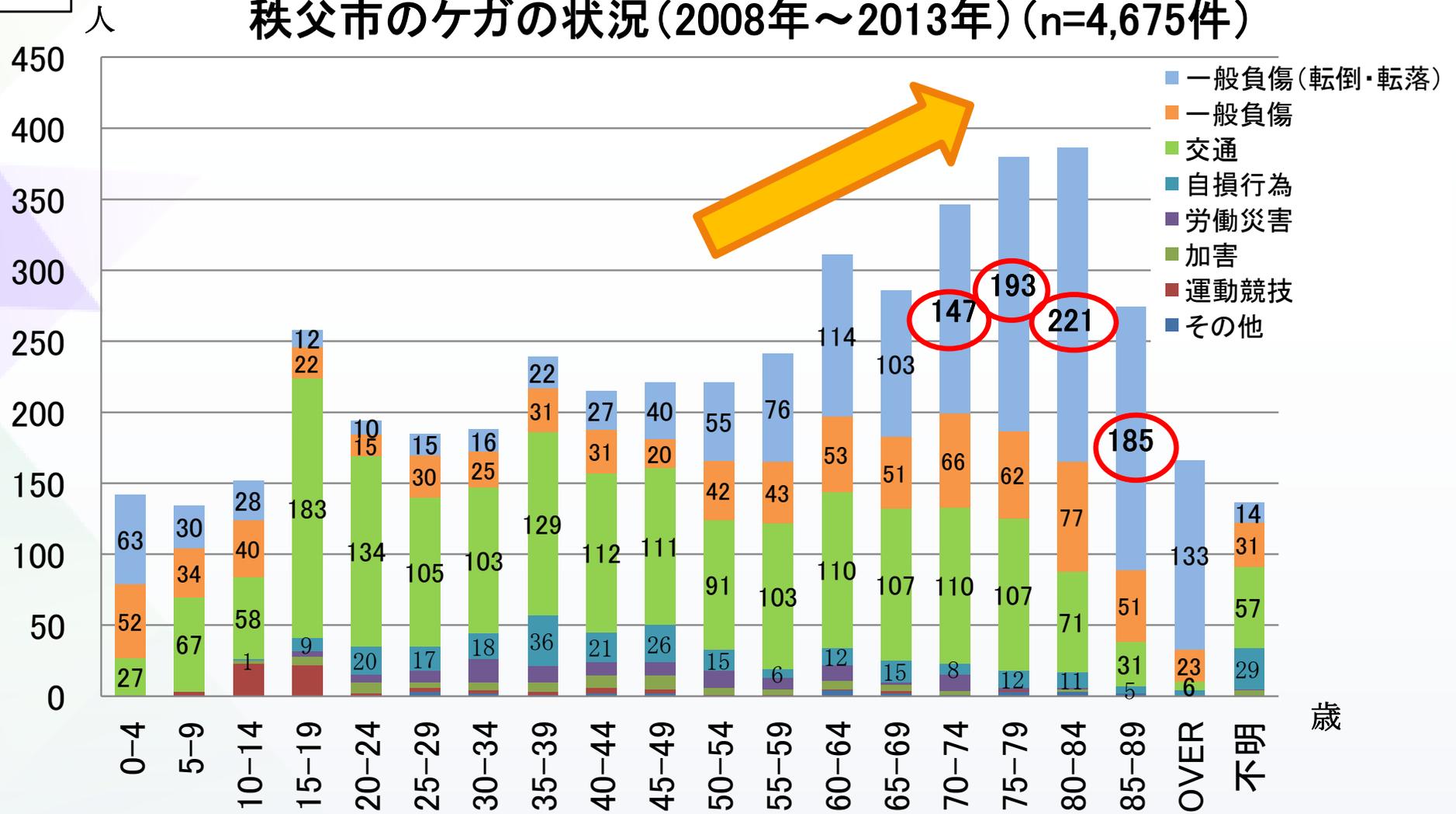
出典：救急搬送データ（2012年）

設置の背景④

- ・ 高齢になるほど搬送される件数が多い。
- ・ 「転倒・転落」により搬送されるケースが多い。

図表 4

秩父市のケガの状況(2008年～2013年)(n=4,675件)



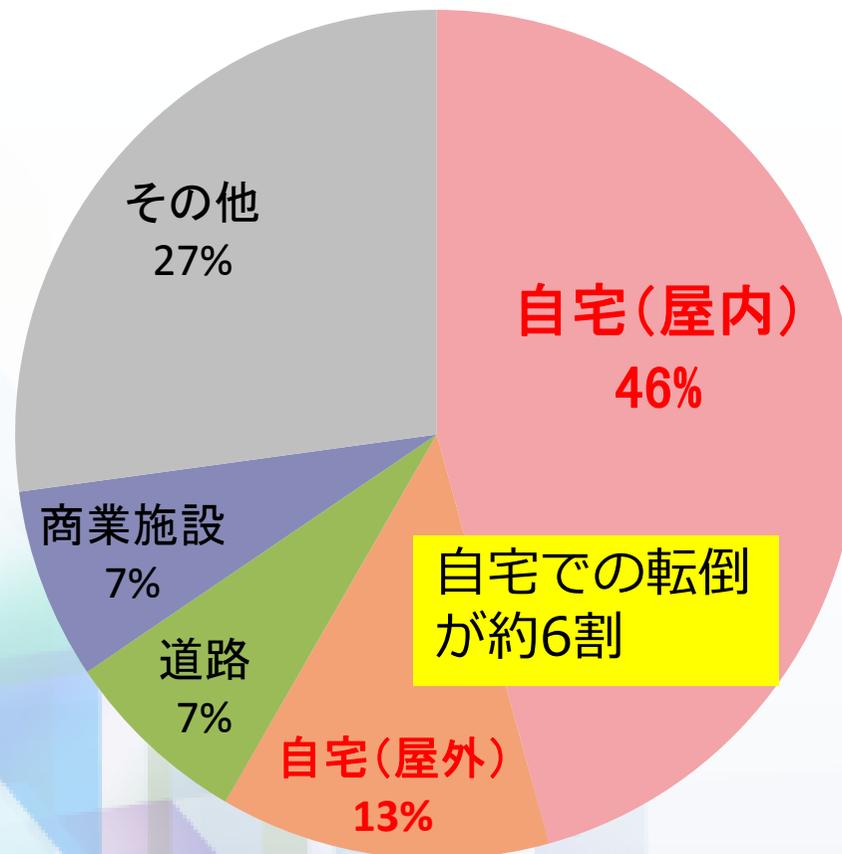
出典：救急搬送データ

受傷の背景①

- ・受傷場所は、「住居」が6割、特に、「自宅（屋内）」が多い。

高齢者の転倒場所(n=987件)

図表 5

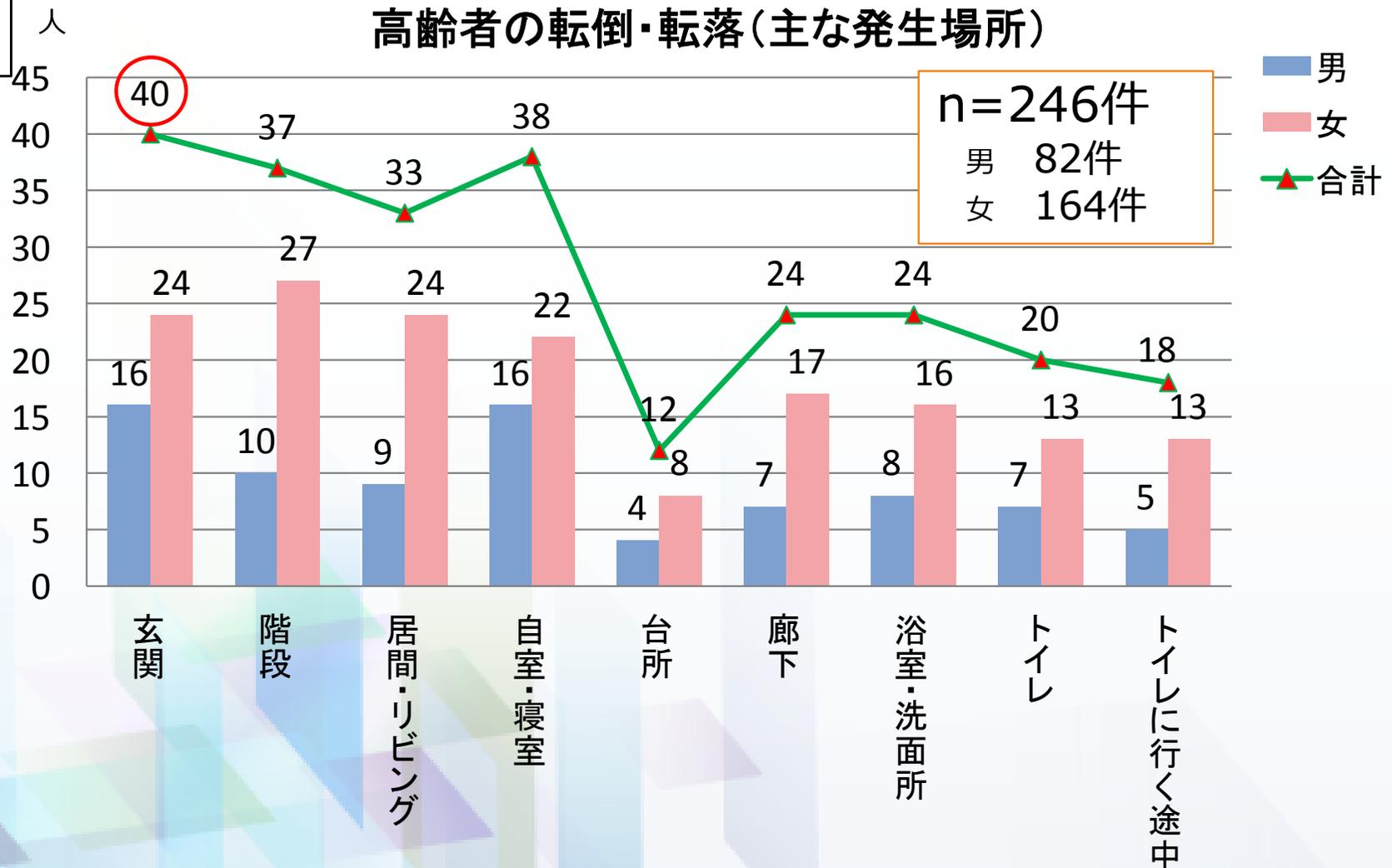


出典：救急搬送データ（2008年～2013年）

受傷の背景②

- ・ 自宅（屋内）で転倒・転落した場所は、「玄関」が最も多い。
- ・ 「階段」、「居間・リビング」、「自室・寝室」、「トイレ（または行く途中）」も多い。

図表 6



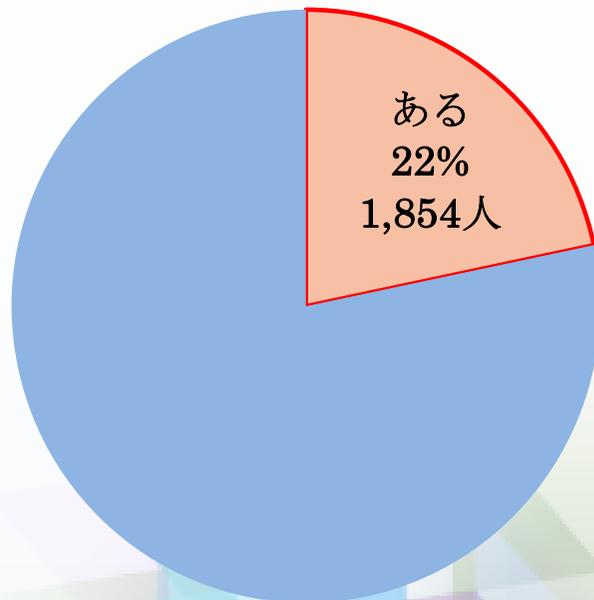
出典：救搬送データ（2008年～2012年）

受傷の背景③

- ・「1年以内に転倒したことがある高齢者」 22%
- ・「転倒の不安が大きい」と答えた人 47%

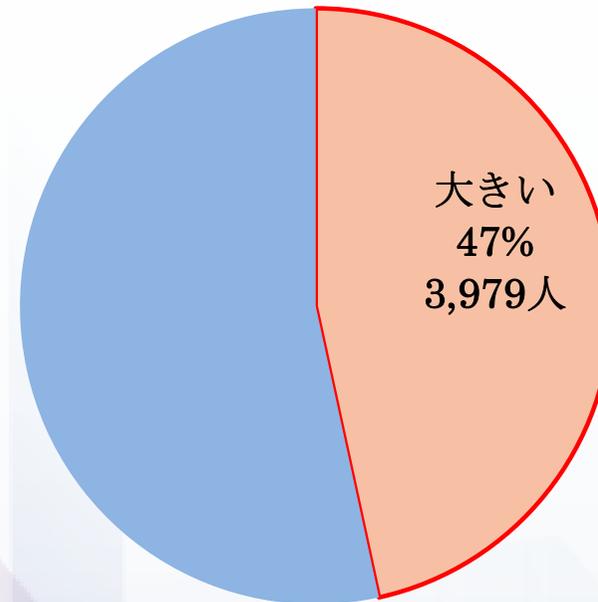
図表7-1

1年以内に転倒したことがある
n=8,542人



図表7-2

転倒に対する不安が大きい
n=8,542人



出典：2011年介護保険二次予防事業対象者把握調査

受傷の背景④ 住宅環境

日本の住宅は段差がとても多い

写真⑤

例 1 玄関の段差



写真⑥



例 2 家の中の段差



受傷の背景⑤

図表 8

地域で安心して暮らし続けるための支援活動として期待されていることは、「ひとり暮らし等の高齢者に対する支援」

20歳以上の男女
(n=1158人)

項目	人数	%
ひとり暮らし等の高齢者世帯や障がいのある人への声かけや話し相手	692	59.8
介護が必要な人や障がいのある人の短時間の預かり	263	22.7
乳幼児の短時間の預かり	199	17.2
子育てサロンなど子育て家庭の相談・仲間づくりの活動	247	21.3
高齢者が集える「ほっとサロン」などの活動	333	28.8
ひとり暮らし等の高齢者世帯や障がいのある人の買い物、ごみ出し等の手助け	459	39.6
ねたきり高齢者や障がいのある人のお世話	279	24.1
ひとり暮らし等の高齢者世帯や障がいのある人の庭の手入れや簡単な日曜大工	312	26.9
ひとり暮らし等の高齢者世帯や障がいのある人の緊急時の連絡・応対	530	45.8
福祉施設での手伝いや話し相手	218	18.8

出典：秩父市地域福祉に関する市民意識調査（2010年）

課題の整理

図表 3

図表 4

図表 5

図表 6

課題 1 高齢者は、自宅での「転倒・転落」による救急搬送件数が多い。

図表 7-1

図表 7-2

課題 2 転倒について不安を感じている高齢者が多い。

図表 1

図表 2

課題 3 ひとり暮らしの高齢者世帯が増加している。

図表 8

課題 4 支援を求めている高齢者が多い。

委員の
意見

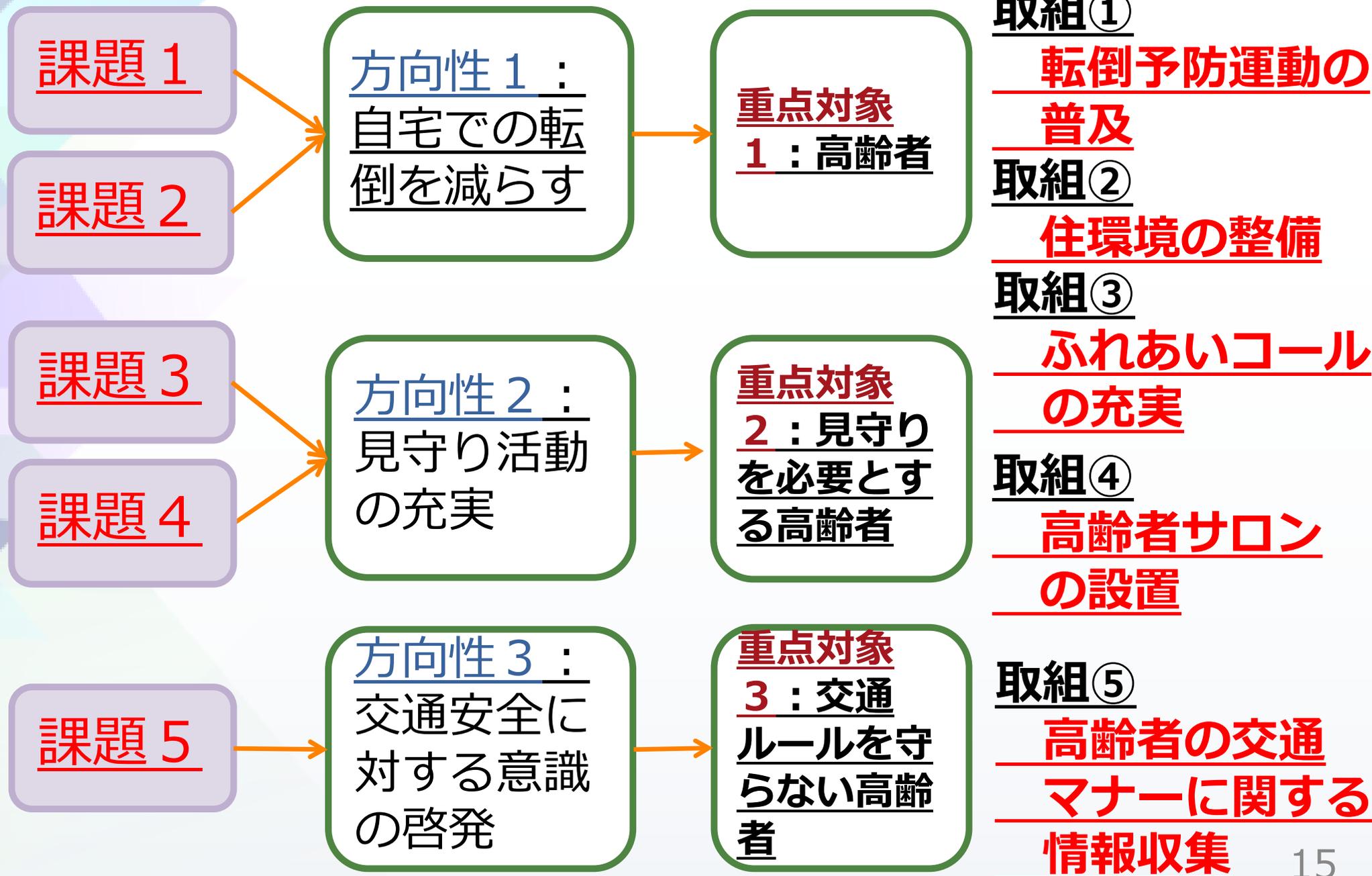
課題 5 交通ルールを守ら（れ）ない高齢者が多い。

方向性
1

方向性
2

方向性
3

課題、方向性、重点対象、取組の整理



課題①②のレベル別対策（主なもの）

課題	対 策			
	方向性	国・県レベル	市レベル	地域レベル
課題①② (図表3,4, 5,6, 7-1,7-2)	教育啓発	<ul style="list-style-type: none"> 健康日本21策定 高齢社会対策基本法策定 一般介護予防事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○茶トレの普及 <ul style="list-style-type: none"> ・「茶トレ」講習会の開催 ・敬老会等で「茶トレ」実践の呼びかけ ○ポテくまくん健康体操の推進 ○新！はつらつ筋力アップ教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・老人クラブ、敬老会、町会のイベント等での「茶トレ」の実践 ・サロン活動「ポテくまくん健康体操」の実践 ・「新！はつらつ筋力アップ教室」による健康維持増進
	規制	<ul style="list-style-type: none"> 健康増進法 介護保険法 健康埼玉 2 1 	【対策委員会】 <ul style="list-style-type: none"> ・取組み1：転倒予防運動の普及 ・取組み2：住環境整備の啓発 	
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅環境の整備(介護保険法) ・バリアフリー法 	<ul style="list-style-type: none"> ・秩父市高齢者福祉計画、第7期介護保険事業計画 ・車イスの貸出 ・車イス利用者の送迎 	<ul style="list-style-type: none"> ・屋内環境の見直し

バリアフリー住宅改修

車いすの貸出



バリアフリー改修

課題③④のレベル別対策（主なもの）

課題	対 策			
	方向性	国・県レベル	市レベル	地域レベル
課題③④ (図表 1, 2, 8)	教育啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業 ・一般介護予防事業 	<ul style="list-style-type: none"> ○「ふれあいコール」の推進 ○サロン活動の推進（要件を満たした場合助成金を交付） ○単身高齢者対象のお食事会実施 ○民生委員等に対する対象者の高齢者情報の提供 ○単身高齢者世帯に配食 	<ul style="list-style-type: none"> ・回覧板の手渡し（会話を増やす） ・普段と違い（郵便物が溜まっているなど）を感じたら、関係機関へ通報 ・単身高齢者対象のお食事会への参加
	規制	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法 ・老人福祉法 ・災害対策基本法 	<div style="border: 2px solid orange; background-color: yellow; padding: 10px;"> <p>【対策委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○取組み 3：見守り活動「ふれあいコール」の充実 ○取組み 4：サロン活動の設置 </div>	
	環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村の高齢者施策への助成金の交付 	<ul style="list-style-type: none"> ・見守り協定の締結・推進 ・緊急通報システム事業 ・救急医療情報キット配布事業 ・秩父市高齢者福祉計画、第7期介護保険事業計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・単身高齢者の家庭内に緊急通報システムや救急医療情報キットを配置する

◆救急通報システム

写真⑩



写真⑪



冷蔵庫の中

写真⑫



課題⑤のレベル別対策（主なもの）

課題	対策			
	方向性	国・県レベル	市レベル	地域レベル
課題⑤ (ワークショップでの意見)	教育啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・シルバードライバーズドッグ ・運転免許更新時の講習 ・免許更新前の高齢者講習（70歳～） 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の交通安全教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者世帯訪問（交通安全意識の啓発と反射材の着用）
	規制	道路交通法	<div style="border: 2px solid orange; background-color: yellow; padding: 5px;"> <p>【対策委員会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取組み5：高齢者への交通安全意識アンケートの実施及び交通安全教室での意識改善 </div>	
	環境整備			

①転倒予防運動の普及（継続）

課 題	①自宅での「転倒・転落」による救急搬送件数が多い ②転倒に不安がある人が多い	
方向性	自宅での転倒を減らす	
内容等	【内容】	転倒予防運動を普及させる
	【対象】	高齢者
	【対策委員会 の役割】	取組みへの支援 ①委員各団体及び市報にて転倒予防体操の実践の呼びかけ ②「体操」のDVDを作成し、町会へ配布
(短期評価) 意識・知識の変化	【指標】 体操の開催回数	【測定】 講習会及びサロン(ポテくま体操) 開催回数
(中期評価) 態度・行動の変化	【指標】 体操の実践者数	【測定】 講習会及びサロン (ポテくま体操) 参加者数
(長期評価) 状態・状況の変化	【指標】 高齢者の転倒による受傷件数	【測定】 救急搬送データ

取り組み1

■ちちぶお茶のみ体操（通称：茶トレ）と ちちぶポテくまくん健康体操の普及

ちちぶお茶のみ体操

写真⑬



ちちぶポテくまくん健康体操

写真⑭



New

テレビを見ながら
少しの時間で
できる



自宅で気軽に行
える

高齢者全体へ展開



サロンとしても活動

取り組み 1-①

敬老会でお茶のみ体操のDVDを配布

図表⑨



New

SC認証後

- ① DVDを作成し、町会へ配布。イベントや会議での実践を呼び掛け。
- ② ホームページに動画をアップ。
- ③ 「茶トレ」の普及を推進

写真⑮

図表⑩



New



町会での活用を依頼!

ホームページからダウンロードできます。